

履修規定

心理社会学科

I 総説	56	D. 総合教養科目	64
A. 科目区分および卒業要件単位数	56	教養演習	
1) 科目区分		E. 学部共通科目	68
2) 卒業要件単位数		F. 一般共通科目	70
B. 履修科目登録上限単位数	56	1) スポーツ・ウエルネス教育科目	
1) 履修科目登録上限単位数制度		2) IT 科目	
2) 履修科目登録上限単位数		3) WRD	
C. コース認定制度	57	4) キャリアデザイン科目	
D. 2年次から3年次への進級基準	57	III 心理社会学科授業科目一覧	72
II 科目区分別履修方法	58	IV 科目番号（科目ナンバリング）	76
A. 外国語科目	58	V 卒業要件単位に算入されない 授業科目	78
1) 必修			
2) TOEIC IP テスト			
3) 未修得科目の再履修			
B. 基礎科目	59		
1) 必修			
2) 選択			
C. 専門科目	61		
1) 必修			
2) 選択A・B			
3) OCA			
4) コース制度			

I 総説

A 科目区分および卒業要件単位数

1 科目区分

授業科目は、外国語科目、基礎科目、専門科目、総合教養科目、学部共通科目、一般共通科目の6つの科目区分から構成されている。

2 卒業要件単位数

卒業要件単位数は126単位であり、第1表に示す規定の単位数を修得しなければならない。

第1表 心理社会学科 卒業要件科目および単位数

科目区分		規定単位数	
外国語科目	必修	14	14
基礎科目	必修	8	28
	選択A	12	
	選択B	4	
	選択C	4	
専門科目	必修	16	62
	選択A (注1)	32	
	選択B	14	
総合教養科目		12	12
学部共通科目		6	6 (注2)
一般共通科目		4	4
合計		126	

(注1) 学部共通科目の卒業要件単位数は、学部共通科目の中に配置されている授業科目のほか、基礎科目の選択A、選択B及び選択C並びに専門科目の選択A及び選択Bに配置されている授業科目の中から、それぞれ卒業要件単位数を超えて修得した単位によっても充当することができる。

(注2) 一般共通科目の卒業要件単位数は、一般共通科目の中に配置されている授業科目のほか、総合教養科目に配置されている授業科目の中から、卒業要件単位数を超えて修得した単位によっても充当することができる。

(注3) 留学先大学において修得した単位を本学の外国語科目の単位として認定した場合、外国語科目の卒業要件単位数を超過して修得した単位は、学部共通科目の卒業要件単位数として充当することができる。

B 履修科目登録上限単位数

1 履修科目登録上限単位数制度

授業時間外の学修時間を十分に確保し、各科目の学修効果を促進することを目的として、履修科目が過多にならないよう1年間に履修できる単位数の上限を定めている。1年次から履修計画を立て、確実に単位を修得していくことが大切である。

2 履修科目登録上限単位数

- ① 各年次毎の履修科目登録上限単位数は47単位とする。
※ 2年次は、後期に「English II : Presentation and Discussion」を履修するため、教務部で事前に仮置きで1単位分について履修登録してある。
- ② 「資格英語」の2単位は履修科目登録上限単位数（47単位）に含まれない。
- ③ 授業期間外（春季休業期間中または夏季休業期間中）に実施される授業科目の単位は、履修科目登録上限単位数（47単位）に含まれない。
※ 今年度対象：国際交流科目群「海外短期語学研修」区分およびスポーツ・ウエルネス実技科目群「集中コース」に含まれる授業科目
- ④ 1年次後期より、学部に設置する審査委員会において、成績資料を個別に審査（審査基準：

前年度修得単位数40単位以上かつGPA値2.8以上（1年次生は前期GPA2.8以上）し、履修科目登録上限単位数を52単位まで認めることがある。希望者は所定の期間（別途、掲示にて告知）に教務部に申請すること。

C コース認定制度

本学部学生は、2年次進級時に、心理、社会、政策、戦略のいずれの領域を自分の今後の専門領域とするかを申告する。この専門領域のことを本学部では「コース」と呼ぶ。

コース認定制度は、科目区分の「専門科目」の「選択A」及び「選択B」の中から、コース認定要件に示される所定の単位数を修得した場合に、卒業時に当該コースの修了を認定する制度である。各コースの認定要件は第2表のとおりである。また、認定要件を満たしていれば、申告によらず複数のコースについて認定する。

このコース認定制度は、学生諸君が自らの学習目標を明確に意識することにより、自己の学習意欲向上を図ることを目的としたものである。また、コース毎に収容定員が設定されるものではない。なお、ゼミナールへの配属は、申告したコースの別に関わらずに、学科別に選考を通じて行われる。

コース申告の手続きなどについては、1年次終了時までにはガイダンスを行う。

第2表 コース認定要件

コース	認定要件
心理コース	専門科目選択科目の心理系科目から20単位以上
社会コース	専門科目選択科目の社会系科目から20単位以上
政策コース	専門科目選択科目の政策系科目から20単位以上
戦略コース	専門科目選択科目の戦略系科目から20単位以上

D 2年次から3年次への進級基準

2年次から3年次へ進級するには、2年次終了までに第3表に示す所定の単位を修得していなければならない。

第3表 進級基準

授業科目		単位数	
1年次必修科目	外国語科目	English I: Skills for Learning [a]	1
		English I: Skills for Learning [b]	1
		English I: Social Interaction [a]	1
		English I: Social Interaction [b]	1
		English I: Academic Interaction [a]	1
		English I: Academic Interaction [b]	1
		English I: Reading and Writing [a]	1
		English I: Reading and Writing [b]	1
	基礎科目	イノベーション概論 [a]	2
		イノベーション概論 [b]	2
情報リテラシー		2	
データ分析入門		2	
2年次必修科目	専門科目	基礎ゼミナール（心理）	いずれか 2
		基礎ゼミナール（社会）	
上記必修科目以外の1・2年次配当科目（卒業要件外単位を除く）		15	
合 計		33	

II 科目区分別履修方法

A 外国語科目

社会イノベーション学部では、英語が必修科目となっており、聞く、話す、読む、書くの4つのスキルをバランスよく身につけることができるようなカリキュラムが組まれている。卒業要件単位数は第4表のとおりである。

第4表 外国語科目規定単位数

区分	授 業 科 目	配当年次	規定単位数	主な技能
必修	English I: Skills for Learning [a]	1	1	基本技能
	English I: Skills for Learning [b]		1	
	English I: Social Interaction [a]		1	リスニング スピーキング
	English I: Social Interaction [b]		1	
	English I: Academic Interaction [a]		1	
	English I: Academic Interaction [b]		1	
	English I: Reading and Writing [a]		1	リーディング ライティング
	English I: Reading and Writing [b]		1	
	English II: Public Speaking	2	1	リスニング スピーキング
	English II: Presentation and Discussion		1	
	English II: Academic Reading and Writing [a]		1	リーディング ライティング
	English II: Academic Reading and Writing [b]		1	
	English II: Business Reading and Writing [a]		1	
	English II: Business Reading and Writing [b]		1	
計			14	

※ クラス分けについて

2年次必修の英語は、入学時に決められたクラスとは異なる英語専用のクラス [(1) ~ (14)] で受講する。教務部で事前登録を行うので、各自のクラスを、LiveCampusUの履修登録画面の履修状況メニューで確認すること。

1 必 修

1年次には、「English I: Skills for Learning [a]/[b]」で高校までに学習した知識とスキルの総復習に加え、レファレンススキルなどの大学レベルでの英語学習の基礎となるスキルを身につける。「English I: Reading and Writing [a]/[b]」では、読み書きの基礎を固める。主にネイティブ・スピーカーの講師による「English I: Social Interaction [a]/[b]」と「English I: Academic Interaction [a]/[b]」では、それぞれ日常生活とアカデミックな場面におけるコミュニケーション能力を身につける。

2年次の「English II: Business Reading and Writing [a]/[b]」と「English II: Academic Reading and Writing [a]/[b]」では、それぞれビジネスとアカデミックな場面に特化して読み書きのスキルを磨く。前期の「English II: Public Speaking」では、英語によるディスカッションやプレゼンテーション能力の基礎を学び、後期の「English II: Presentation and Discussion」では、前期に学んだスキルを繰り返してトレーニングし、場面に応じた英語コミュニケーション能力を身につける。

なお、外国語科目のうち1年次必修科目の単位は、3年次への進級基準にも含まれており、3年次進級のためには同授業科目の単位を修得している必要がある。

2年次後期の「English II: Presentation and Discussion」は、前期の「English II: Public Speaking」が合格又は認定の場合に限り履修可能である。LiveCampusUの履修登録画面上には、「English II: Presentation and Discussion」が表示されるが、「English II: Public Speaking」の単位が未修得の場合は、前期の成績確定後に、教務部が「English II: Presentation and Discussion」の登録を削除する。また、「English II: Business Reading and Writing [b]」は、履修年度(単位を取得しようとする年度)のTOEICスコアが450点

に満たない場合は授業内の成果にかかわらず不可とする。

※2021年度をもって「English I : Social Interaction」及び「English I : Academic Interaction」が廃講となり、2022年度に「English I : Social Interaction [a]/[b]」及び「English I : Academic Interaction [a]/[b]」が新設された。旧科目の単位を修得している場合、新科目の単位を修得済みであるとみなされる。

2 TOEIC IP テスト

本学部学生には、1年次から3年次までの各年次において、学内で実施するTOEIC IPテスト、または学外で実施されるTOEIC Listening & Reading Testを年1回受験することを義務づけている。これは学生諸君が自らの英語力を継続的にチェックすることにより、学習意欲の向上を図り、さらに社会に対して自らの英語力を広くアピールすることを目的として行われる。また、外国語科目（英語）必修科目の授業科目である「English II : Business Reading and Writing [b]」については、TOEICテストにおいて一定の水準に到達することを単位修得の条件としており、ひいては、本学部卒業の要件ともなっている。

本学部で実施されるTOEIC IPテストの受験手続きに関する情報、および本学部で実施されるTOEIC IPテスト以外により獲得したスコアの申告に関する情報は、別途掲示して通知する。

3 未修得科目の再履修

① 1年次の必修科目

再履修者対象の授業科目（1年次配当）を履修すること。

② 2年次の必修科目

再履修者対象の授業科目（2年次配当）を履修すること。

B 基礎科目

基礎科目は、必修、選択A、選択B、選択Cの4区分から構成されている。それぞれの科目区分の卒業要件単位数は第5表のとおりである。

本年度休講科目は「社会イノベーション学部 2026年度休講科目一覧」を参照すること。

第5表 基礎科目規定単位数

科目区分		規定単位数
基礎科目	必修	8
	選択A	12
	選択B	4
	選択C	4
計		28

1 必修

基礎科目必修の授業科目は、第6表のとおりである。これらの授業科目は、イノベーションについてどのように考えるかということを理解すると同時に、必要な情報をどのように獲得し、加工するかという基礎的分析能力を身につけることを目的とする。なお、基礎科目の必修科目の単位は、3年次への進級基準にも含まれており、3年次進級のためには必ず同授業科目の単位を修得している必要がある。

第6表 基礎科目必修科目

授業科目	配当年次	単位数
イノベーション概論 [a]	1	2
イノベーション概論 [b]	1	2
情報リテラシー	1	2
データ分析入門	1	2

《履修上の注意》

- ① 基礎科目必修科目が不合格の場合は、翌年度に再履修すること。
- ② 上記科目を再履修する場合は、特別な手続きが必要である。登録方法については、【授業に関すること】Ⅳ 特別な履修登録手続きを必要とする授業科目】を参照すること。
- ③ 以下のように授業科目の名称変更がされた。旧授業科目の単位を修得している場合、新授業科目を履修することはできない。

変更年度	新授業科目	旧授業科目
2023年度	イノベーション概論 [a]	イノベーション概論
	イノベーション概論 [b]	科学技術と社会

2 選択

基礎科目における選択科目は、第7表に示されており、選択A、選択B、選択Cの3つに分けられている。選択Aには、4年間のイノベーションに関する学修の基礎となるような授業科目が、選択Bには、分析方法に関する授業科目が配置されている。また、選択Cには、イノベーションを推進するに当たり、その社会的な影響面をより広い視野から検討し、イノベーションのもたらす便益とその問題点を深く考察する授業科目が配置されている。

第7表 基礎科目選択科目

区分	授業科目	配当年次	単位	備考
選択A	心理学*	1~2	4	この区分内の授業科目から、12単位以上を選択すること。 なお、*印のついた科目から8単位以上を必ず選択すること。
	社会学*	1~2	4	
	社会心理学*	1~2	4	
	統計学*	1~2	4	
	経済学	1~2	4	
	国際関係学	1~2	4	
	政策学	1~2	2	
	行政学	1~2	2	
	経営学Ⅰ	1~2	2	
経営学Ⅱ	1~2	2		
選択B	社会調査法	2~4	4	この区分内の授業科目から、4単位以上を選択すること。
	心理実験法	2~4	4	
	メッセージ分析法	2~4	4	
	市場調査法	2~4	4	
	心理研究法	2~4	4	
選択C	エコロジー論	1~4	4	この区分内の授業科目から、4単位以上を選択すること。
	生命倫理論	1~4	4	
	比較文化論	1~4	4	
	生命の科学	1~4	4	
	文明と社会	1~4	4	
	家族と社会の変動	1~4	4	
	地域と文化	1~4	4	

《履修上の注意》

- ① 「社会調査法」、「心理実験法」、「市場調査法」及び「心理研究法」は、機材の関係上、履修者数について制限が行われる。登録方法については、【授業に関すること】Ⅳ 特別な履修登録手続きを必要とする授業科目】を参照すること。
- ② 選択A、選択B、選択Cに属する授業科目の中から、卒業要件単位数を超えて修得した単位は、学部共通科目の卒業要件単位として充当することができる。

- ③ 2026年度に以下のように授業科目が変更された。旧授業科目の単位を修得している場合、新授業科目を履修することはできない。

新 授 業 科 目	旧 授 業 科 目
経営学Ⅰ	経営学
経営学Ⅱ	

C 専門科目

専門科目は、必修、選択A、選択Bの3区分から構成されている。それぞれの科目区分の卒業要件単位数は第8表のとおりである。

本年度休講科目は「社会イノベーション学部 2026年度休講科目一覧」を参照すること。

第8表 専門科目規定単位数

科 目 区 分		規定単位数
専 門 科 目	必 修	16
	選 択 A	32
	選 択 B	14
計		62

- 1 必 修 専門科目の授業科目は、第9表のとおりである。

第9表 専門科目必修科目

授 業 科 目	配当年次	単位
基礎ゼミナール（心理）	2	2
基礎ゼミナール（社会）	2	2
ゼミナールⅠ	3	4
ゼミナールⅡ	4	4
卒 業 研 究	4	4

《履修上の注意》

- ① 「ゼミナールⅠ」、「ゼミナールⅡ」及び「卒業研究」は、原則として同一担当教員の指導の下で履修しなければならない。
- ② 「ゼミナールⅠ」が不合格の者は、「ゼミナールⅡ」及び「卒業研究」を履修することができない。
- ③ 卒業研究の提出要領については、【授業に関すること】Ⅷ 卒業研究 を参照すること。

2 選択 A・B

専門科目における選択科目は、選択Aと選択Bに分けられる。

選択Aは、新製品やブランドを受け入れる消費者心理、イノベーションを生み出す個人の創造力とコミュニケーションの可能性を探る心理系科目、イノベーションと社会の関わり、宗教・文化・環境とイノベーションの関係など、社会的な問題を扱う社会系科目及び学科共通科目に分かれる。

選択Bは、科学技術政策や産業政策をはじめとするイノベーション促進のための国の政策や法制度のあり方を考える政策系科目、研究開発戦略、新ビジネスモデルの構築、新製品開発活動など企業戦略のあり方に迫る戦略系科目及び学科共通科目に分かれる。

選択A及び選択Bの授業科目は、第10表のとおりである。

第10表 専門科目選択科目

区分	授業科目	配当年次	単位	授業科目	配当年次	単位		
選択 A	心理系科目	イノベーション心理論	2~4	4	組織心理学	3・4	2	
		認知心理学Ⅰ	2~4	2	意思決定論	3・4	2	
		認知心理学Ⅱ	2~4	2	経済心理学	3・4	2	
		パーソナリティ心理学	2~4	2	ワークプレイス論	3・4	2	
		メディア心理学	2~4	4	対人コミュニケーション論	3・4	4	
		異文化間心理学	2~4	2	認知言語学	3・4	4	
	社会系科目				ヒューマンインターフェイス論	3・4	4	
					産業カウンセリング	3・4	4	
		イノベーション社会論	2~4	4	宗教社会論Ⅰ	3・4	2	
		社会システム論	2~4	4	宗教社会論Ⅱ	3・4	2	
		日本社会文化論Ⅰ	2~4	2	社会人類学	3・4	2	
		日本社会文化論Ⅱ	2~4	2	NGO・NPO論	3・4	2	
		アジア社会文化論	2~4	4	社会調査専門演習	3・4	4	
		アメリカ社会文化論Ⅰ	2~4	2				
		アメリカ社会文化論Ⅱ	2~4	2				
		現代国際社会学	2~4	4				
		異文化間コミュニケーション論Ⅰ	2~4	2				
		異文化間コミュニケーション論Ⅱ	2~4	2				
		環境社会論Ⅰ	2~4	2				
		環境社会論Ⅱ	2~4	2				
	現代社会福祉論	2~4	2					
	ケアの社会学	2~4	2					
	科目共通	OCA	2~4	2				
		イノベーション・マネジメント実践演習	2~4	2				
		コミュニケーション・デザイン実践演習	2~4	2				
		心理社会学特殊講義	2~4	2				
	選択 B	政策系科目	イノベーション政策論	2~4	4	イノベーション経済論	3・4	4
			経済政策	2~4	2	知的財産法	3・4	2
			公共経済学	2~4	2	リテールファイナンス論	3・4	2
			科学技術論	2~4	2	比較イノベーション論	3・4	2
金融システム論			2~4	2	国際組織法(国連法)	3・4	2	
金融イノベーション論Ⅰ			2~4	2	国際人道法・軍縮法	3・4	2	
金融イノベーション論Ⅱ			2~4	2	地域イノベーション論	3・4	2	
日本経済論			2~4	2	イノベーション、技術と法Ⅰ	3・4	2	
日本金融論			2~4	2	イノベーション、技術と法Ⅱ	3・4	2	
国際協力・開発イノベーション論			2~4	4				
開発支援論			2~4	2				
国際法			2~4	4				
地域政策論			2~4	4				
消費者と法Ⅰ			2~4	2				
消費者と法Ⅱ		2~4	2					
戦略系科目		イノベーション戦略論Ⅰ	2~4	2	人的資源論	3・4	4	
		イノベーション戦略論Ⅱ	2~4	2	新商品開発論	3・4	2	
		戦略論	2~4	2	ベンチャービジネス論	3・4	2	
		組織論	2~4	2	研究開発管理論	3・4	2	
		マーケティング論	2~4	2	トップマネジメント論	3・4	2	
		イノベーション・マーケティング	2~4	2	企業評価論	3・4	4	
		イノベーションとマーケティング・リサーチ	2~4	2	アントレプレナーシップ&リーダーシップ	3・4	2	
		企業家史	2~4	4				
		組織のイノベーションⅠ	2~4	2				
	組織のイノベーションⅡ	2~4	2					
科目共通	グローバル・イノベーション・マネジメント論Ⅰ	2~4	2					
	グローバル・イノベーション・マネジメント論Ⅱ	2~4	2					
	消費行動論	2~4	2					
	アート、デザインとクリエイティビティ	2~4	2					
	政策イノベーション特殊講義Ⅰ	2~4	2					
	政策イノベーション特殊講義Ⅱ	2~4	2					

履修規定

心理社会学科

《履修上の注意》

- ① 選択A及び選択Bに属する授業科目の中から、卒業要件単位数を超過して修得した単位は、**学部共通科目**に充当することができる。
- ② 以下の科目は、特別な履修登録手続きが必要である。登録方法については、【**授業に関すること**】Ⅳ 特別な履修登録手続きを必要とする授業科目】を参照すること。

産業カウンセリング	社会調査専門演習	コミュニケーション・デザイン実践演習
-----------	----------	--------------------

- ③ 以下のように授業科目が変更された。旧授業科目の単位を修得している場合、新授業科目を履修することはできない。

変更年度	新 授 業 科 目	旧 授 業 科 目
2022	認知心理学Ⅰ	認知心理学
	認知心理学Ⅱ	
	日本社会文化論Ⅰ	日本社会文化論
	日本社会文化論Ⅱ	
	アメリカ社会文化論Ⅰ	アメリカ社会文化論
	アメリカ社会文化論Ⅱ	
	現代社会福祉論	生活福祉論
	ケアの社会学	
	宗教社会論Ⅰ	宗教社会論
宗教社会論Ⅱ		
2023	イノベーション・マネジメント実践演習	社会イノベーション特殊演習
2025	イノベーション・マーケティング	現代企業論
	イノベーションとマーケティング・リサーチ	
2026	国際組織法（国連法）	国際機構論
	国際人道法・軍縮法	
	イノベーション戦略論Ⅰ	イノベーション戦略論
	イノベーション戦略論Ⅱ	
	組織のイノベーションⅠ	組織イノベーション論
	組織のイノベーションⅡ	
	グローバル・イノベーション・マネジメント論Ⅰ	グローバル・イノベーション・マネジメント論
グローバル・イノベーション・マネジメント論Ⅱ		

- ④ 以下のように授業科目が新設された。

新設年度	新 設 授 業 科 目
2023	地域イノベーション論
	コミュニケーション・デザイン実践演習
2024	アート、デザインとクリエイティビティ
	アントレプレナーシップ&リーダーシップ
2026	消費者と法Ⅰ
	消費者と法Ⅱ
	イノベーション、技術と法Ⅰ
	イノベーション、技術と法Ⅱ

- ⑤ 以下のように授業科目が廃講となった。修得済みの単位は区分（専門科目選択B）の単位として認められる。

廃講年度	区 分	廃 講 科 目
2022	専門科目選択B	不動産開発論
	専門科目選択B	都市開発論
	専門科目選択B	ロジスティクス論
2025	専門科目選択B	開発政策論
	専門科目選択B	公共政策論
	専門科目選択B	グローバルガバナンス論

- ⑥ 2024年度に「心理社会学特殊講義」、「金融イノベーション論Ⅱ」、「政策イノベーション特殊講義Ⅰ」、「政策イノベーション特殊講義Ⅱ」の配当年次が変更された。

3 OCA

選択A学科共通科目で2年次より開講される「OCA」とは、オフ・キャンパス・アクティビティの略語であり、企業や政府、地方公共団体、NPO / NGOなどの諸組織・諸機関において、就業体験（インターンシップ）を積むことにより、実社会への理解、社会において必要な能力・スキルへの理解を深めるとともに、将来のキャリア形成に役立つ実践的な経験を積むことを目的として置かれている科目である。

- ※ 登録方法については、【授業に関すること】Ⅳ 特別な履修登録手続きを必要とする授業科目】を参照すること。
- ※ 「OCA事前講義」及び「OCA」は、年度をかえて同一名称の授業科目を反復履修できる。
ただし、反復履修して修得した単位は卒業要件単位として認めない。
- ※ 「OCA」は同一年度に「キャリア・エクスペリエンス」と並行して履修することはできない。

4 コース制度

専門科目の選択A及び選択Bの中から所定の単位を修得した場合、卒業時にコース修了の認定が与えられる。詳細については、【履修規定】Ⅰ 総説 【C】 コース認定制度】及び【履修モデル】を参照すること。

D 総合教養科目

高度に科学が細分化された21世紀に生きる人間にとって、その専門能力の養成は必要不可欠であるが、その専門能力も洗練された教養人としての健全な懐疑の精神と幅広い視野があってこそ正しい方向に発揮される。この認識の下に、多様な分野の授業科目が開設されているのが総合教養科目である。この科目区分の授業科目は第11表のとおりである。卒業要件単位数は12単位である。

なお、総合教養科目には全学共通教育カリキュラムで用意された科目が含まれている。全学共通教育の理念等は、【全学共通教育科目】の項に記載されている。

本年度休講科目は「社会イノベーション学部 2026年度休講科目一覧」を参照すること。

第11表 総合教養科目

分野	授 業 科 目	配当年次	単位	分野	授 業 科 目	配当年次	単位		
	短期学外演習	1~4	2	現代社会論系列	現代社会論Ⅵa	1~4	2		
	教養演習	1~4	4		現代社会論Ⅵb	1~4	2		
	応用英語研究	3・4	4		現代社会論Ⅶa	1~4	2		
	言語コミュニケーション演習	3・4	4		現代社会論Ⅶb	1~4	2		
全学共通教育科目	総合科目	総合講座Ⅰ	1~4		2	現代社会論Ⅷa	1~4	2	
		総合講座Ⅱ	1~4		2	現代社会論Ⅷb	1~4	2	
		総合講座Ⅲ	1~4		2	現代社会論演習 a	1~4	2	
		総合講座Ⅳ	1~4		2	現代社会論演習 b	1~4	2	
		総合講座Ⅴ	1~4		2	国際関係論入門 a	1~4	2	
		総合講座Ⅵ	1~4		2	国際関係論入門 b	1~4	2	
	教養科目群	成城学	特別講座Ⅰ		1~4	2	経済学入門 a	1~4	2
			特別講座Ⅱ		1~4	2	経済学入門 b	1~4	2
			成城学Ⅰ	1~4	2	政治学入門 a	1~4	2	
			成城学Ⅱ	1~4	2	政治学入門 b	1~4	2	
全学共通教育科目	基幹	成城学Ⅲ	1~4	2	情報社会論入門 a	1~4	2		
		成城学Ⅳ	1~4	2	情報社会論入門 b	1~4	2		
		成城学Ⅴ	1~4	2	法学（含む日本国憲法）a	1~4	2		
		成城学Ⅵ	1~4	2	法学（含む日本国憲法）b	1~4	2		
	現代社会論系列	社会学入門 a	1~4	2	社会構造論系列	社会構造論Ⅰa	1~4	2	
		社会学入門 b	1~4	2		社会構造論Ⅰb	1~4	2	
		メディア論入門 a	1~4	2		社会構造論Ⅱa	1~4	2	
		メディア論入門 b	1~4	2		社会構造論Ⅱb	1~4	2	
		現代社会論Ⅰa	1~4	2		社会構造論Ⅲa	1~4	2	
		現代社会論Ⅰb	1~4	2		社会構造論Ⅲb	1~4	2	
展開	現代社会論Ⅱa	1~4	2	社会構造論Ⅳa		1~4	2		
	現代社会論Ⅱb	1~4	2	社会構造論Ⅳb		1~4	2		
	現代社会論Ⅲa	1~4	2	社会構造論Ⅴa		1~4	2		
	現代社会論Ⅲb	1~4	2	社会構造論Ⅴb		1~4	2		
	現代社会論Ⅳa	1~4	2	社会構造論Ⅵa		1~4	2		
	現代社会論Ⅳb	1~4	2	社会構造論Ⅵb		1~4	2		
現代社会論系列	現代社会論Ⅴa	1~4	2	社会構造論演習 a		1~4	2		
	現代社会論Ⅴb	1~4	2	社会構造論演習 b		1~4	2		

第11表 総合教養科目 (つづき)

分野	授業科目	配当年次	単位	分野	授業科目	配当年次	単位		
思想・人間論系列	哲学入門 a	1~4	2	歴史文化論系列	歴史文化論 I a	1~4	2		
	哲学入門 b	1~4	2		歴史文化論 I b	1~4	2		
	宗教学入門 a	1~4	2		歴史文化論 II a	1~4	2		
	宗教学入門 b	1~4	2		歴史文化論 II b	1~4	2		
	倫理学入門 a	1~4	2		歴史文化論 III a	1~4	2		
	倫理学入門 b	1~4	2		歴史文化論 III b	1~4	2		
	西洋思想入門 a	1~4	2		歴史文化論 IV a	1~4	2		
	西洋思想入門 b	1~4	2		歴史文化論 IV b	1~4	2		
	東洋思想入門 a	1~4	2		歴史文化論 V a	1~4	2		
	東洋思想入門 b	1~4	2		歴史文化論 V b	1~4	2		
	日本思想入門 a	1~4	2		歴史文化論演習 a	1~4	2		
	日本思想入門 b	1~4	2		歴史文化論演習 b	1~4	2		
展開	思想・人間論 I a	1~4	2	基幹	文化人類学入門 a	1~4	2		
	思想・人間論 I b	1~4	2		文化人類学入門 b	1~4	2		
	思想・人間論 II a	1~4	2		空間システム論入門 a	1~4	2		
	思想・人間論 II b	1~4	2		空間システム論入門 b	1~4	2		
	思想・人間論 III a	1~4	2		地域空間論系列	地域空間論 I a	1~4	2	
	思想・人間論 III b	1~4	2			地域空間論 I b	1~4	2	
	思想・人間論演習 a	1~4	2			地域空間論 III a	1~4	2	
	思想・人間論演習 b	1~4	2			地域空間論 III b	1~4	2	
全学共通教育科目 教養科目群 (系列科目)	基幹	文学入門 a	1~4	2		地域空間論 IV a	1~4	2	
		文学入門 b	1~4	2		地域空間論 IV b	1~4	2	
		言語学入門 a	1~4	2		地域空間論 V a	1~4	2	
		言語学入門 b	1~4	2		地域空間論 V b	1~4	2	
	展開	音楽入門 a	1~4	2	地域空間論 VI a	1~4	2		
		音楽入門 b	1~4	2	地域空間論 VI b	1~4	2		
		表象文化論入門 a	1~4	2	地域空間論 VII a	1~4	2		
		表象文化論入門 b	1~4	2	地域空間論 VII b	1~4	2		
	表現文化論系列	基幹	表現文化論 I a	1~4	2	地域空間論 VIII a	1~4	2	
			表現文化論 I b	1~4	2	地域空間論 VIII b	1~4	2	
			表現文化論 II a	1~4	2	地域空間論演習 a	1~4	2	
			表現文化論 II b	1~4	2	地域空間論演習 b	1~4	2	
展開		表現文化論 III a	1~4	2	基幹	数理の世界 a	1~4	2	
		表現文化論 III b	1~4	2		数理の世界 b	1~4	2	
		表現文化論 IV a	1~4	2		物理の世界 a	1~4	2	
		表現文化論 IV b	1~4	2		物理の世界 b	1~4	2	
		表現文化論 V a	1~4	2		化学の世界 a	1~4	2	
		表現文化論 V b	1~4	2		化学の世界 b	1~4	2	
		表現文化論 VI a	1~4	2		生命科学の世界 a	1~4	2	
		表現文化論 VI b	1~4	2		生命科学の世界 b	1~4	2	
表現文化論演習 a	1~4	2	科学史 a	1~4	2				
表現文化論演習 b	1~4	2	科学史 b	1~4	2				
歴史文化論系列	基幹	歴史学入門 a	1~4	2	数理・自然科学系列	展開	自然科学 I a	1~4	2
		歴史学入門 b	1~4	2			自然科学 I b	1~4	2
		日本近現代史 a	1~4	2			自然科学 II a	1~4	2
		日本近現代史 b	1~4	2			自然科学 II b	1~4	2
	ヨーロッパ近現代史 a	1~4	2	自然科学 III a		1~4	2		
	ヨーロッパ近現代史 b	1~4	2	自然科学 III b		1~4	2		
	アジア近現代史 a	1~4	2	自然科学 IV a		1~4	2		
	アジア近現代史 b	1~4	2	自然科学 IV b		1~4	2		
	アメリカ近現代史 a	1~4	2	自然科学 V a		1~4	2		
	アメリカ近現代史 b	1~4	2	自然科学 V b		1~4	2		
				数理・自然科学演習 a	1~4	2			
				数理・自然科学演習 b	1~4	2			

履修規定

心理社会学科

第11表 総合教養科目 (つづき)

分野	授業科目	配当年次	単位	分野	授業科目	配当年次	単位		
全学共通教育科目 心身論系列 教養科目群(系列科目)	基幹	こころと身体 a	1~4	2	全学共通教育科目 国際交流科目群	英語等による日本情報関係科目	Japan Studies I A	1~4	2
		こころと身体 b	1~4	2		Japan Studies I B	1~4	2	
		身体と運動・スポーツ a	1~4	2		Japan Studies II A	1~4	2	
		身体と運動・スポーツ b	1~4	2		Japan Studies II B	1~4	2	
	展開	心身論 I a	1~4	2		Japan Studies III A	1~4	2	
		心身論 I b	1~4	2		Japan Studies III B	1~4	2	
		心身論 II a	1~4	2		Japan Studies IV A	1~4	2	
		心身論 II b	1~4	2		Japan Studies IV B	1~4	2	
		心身論 III a	1~4	2		Japan Studies V A	1~4	2	
		心身論 III b	1~4	2		Japan Studies V B	1~4	2	
		心身論 IV a	1~4	2		Japan Studies VI A	1~4	2	
		心身論 IV b	1~4	2		Japan Studies VI B	1~4	2	
		心身論 V a	1~4	2		Japan Studies VII A	1~4	2	
		心身論 V b	1~4	2		Japan Studies VII B	1~4	2	
		心身論演習 a	1~4	2		Japan Studies VIII A	1~4	2	
		心身論演習 b	1~4	2		Japan Studies VIII B	1~4	2	
				Japan Studies IX A		1~4	2		
				Japan Studies IX B		1~4	2		
				Special Topics I A		1~4	2		
				Special Topics I B		1~4	2		
				Special Topics II A		1~4	2		
				Special Topics II B		1~4	2		
				Special Topics III A		1~4	2		
				Special Topics III B		1~4	2		
				Special Topics IV A		1~4	2		
				Special Topics IV B		1~4	2		
				Special Topics V A		1~4	2		
				Special Topics V B		1~4	2		

履修規定

心理社会学科

【2022年度以降入学者用】

区分	授業科目	配当年次	単位	
リテラシー科目	データサイエンス概論	1~4	2	
	データサイエンス基礎	1~4	2	
応用基礎科目	データアナリティクス基礎	2~4	2	
	機械学習基礎	2~4	2	
全学共通教育科目 データサイエンス科目群	アドバンスド科目	データサイエンス・アドバンスド・プログラム	2~4	2
		データサイエンス・ワークフロー・プログラム	2~4	2
		データサイエンス特殊講義 I	2~4	2
		データサイエンス特殊講義 II	2~4	2
		データサイエンス特殊講義 III	2~4	2
		データサイエンス特殊講義 IV	2~4	2
		データアナリティクス応用	2~4	2
選択科目		機械学習応用	2~4	2
		数理科学基礎 a	1~4	2
		数理科学基礎 b	1~4	2
		数理科学応用 a	1~4	2
		数理科学応用 b	1~4	2
		プログラミング入門	1~4	2

【2021年度以前入学者用】

区分		授 業 科 目	配当年次	単位
全学共通教育科目 データサイエンス科目群	基礎科目	データサイエンス概論	1~4	2
		データサイエンス基礎	1~4	2
		データアナリティクス基礎	2~4	2
		データアナリティクス応用	2~4	2
	発展科目	機械学習基礎	2~4	2
		データサイエンス・アドバンスド・プログラム	2~4	2
	選択科目	数理科学基礎 a	1~4	2
		数理科学基礎 b	1~4	2
		数理科学応用 a	1~4	2
		数理科学応用 b	1~4	2
プログラミング入門		1~4	2	

《履修上の注意》

- ① 総合教養科目に属する授業科目の中から、卒業要件単位数を超えて修得した単位は、一般共通科目に充当することができる。
- ② 全学共通教育科目の中には特別な履修登録手続きが必要な授業科目があるので、【授業に関することⅣ】特別な履修登録手続きを必要とする授業科目】を必ず参照すること。
- ③ 「短期学外演習」は、反復して履修することができる。ただし、卒業要件単位に算入することができるのは2単位までである。
- ④ 世田谷6大学コンソーシアム連携授業科目である「総合講座Ⅴ」及び「総合講座Ⅵ」は、年度をかえて同一名称の授業科目を反復履修できる。ただし、反復履修して修得した単位は卒業要件単位として認めない。
- ⑤ 2021・2022年度開講の「特別講座Ⅱ」を修得した場合のみ、成績評価は他の科目と異なり、合格であれば「合」（英文成績証明書は「P」）と表示される。
- ⑥ 2021年度をもって、「数理科学Ⅰa・b」、「数理科学Ⅱa・b」は廃講となった。修得済みの単位は総合教養科目の単位として認められる。
- ⑦ 2022年度に以下のように授業科目の名称変更がされた。旧授業科目の単位を修得している場合、新授業科目を履修することはできない。

新 授 業 科 目	旧 授 業 科 目
データサイエンス基礎	データサイエンス入門Ⅰ
データアナリティクス基礎	データサイエンス入門Ⅱ
データアナリティクス応用	データサイエンス応用
機械学習基礎	データサイエンス・スキルアップ・プログラム

- ⑧ 2026年度以降、「データアナリティクス基礎」または「機械学習基礎」の履修に際しては、以下の条件を満たしていなければならない。
 - ・「データサイエンス概論」および「データサイエンス基礎」を修得済みであること。
- ⑨ 「データサイエンス・アドバンスド・プログラム」または「データサイエンス・ワークフロー・プログラム」の履修に際しては、以下の条件を満たしていることが望ましい。
 - ・「データアナリティクス基礎」、「機械学習基礎」を修得済みであるか、同時履修していること。
- ⑩ 2022年度に「数理科学基礎a・b」、「数理科学応用a・b」が新設された。
- ⑪ 2023年度に「Special TopicsⅤA・B」が新設された。
- ⑫ 2024年度に「Japan StudiesⅨA・B」が新設された。
- ⑬ 2026年度に「プログラミング入門」が新設された。

教 養 演 習

総合教養科目の1つとして少人数のゼミナール形式の授業として開講されるのが「教養演習」である。この授業科目は1~4年次までに開かれているが、主な対象として1年次生を設定している。クラスサイズは原則20人以下とし、少人数教育の利点を活かした教員と学生間、さらに学生相互間での議論を重視した授業を行う。学生一人ひとりの個性を育みながら、テーマに沿って学生の知的関心を広め、さらに深めることをねらいとしている。あわせて、議論とレポートの作成を通して、論理的な思考と日本語表現力を育成する。

「教養演習」は反復・重複して履修することができるが、卒業要件単位に算入することができるのは4単位までである。

なお、履修に際しては特別な手続きが必要である。登録方法については、【授業に関することⅣ】特別な履修登録手続きを必要とする授業科目】を参照すること。

学部共通科目には、英語力のブラッシュアップが図れるような各種の英語科目及び英語以外の外国語科目が配置されている。

学部共通科目の卒業要件単位数は6単位であり、授業科目は第12表のとおりである。なお、学部共通科目には全学共通教育カリキュラムで用意された科目が含まれており、全学共通教育の理念等は、【全学共通教育科目】の項に記載されている。

本年度休講科目は「社会イノベーション学部 2026年度休講科目一覧」を参照すること。

なお、学部共通科目の卒業要件6単位は、学部共通科目の中に配置されている授業科目のほか、基礎科目の選択A、選択B及び選択C並びに専門科目の選択A及び選択Bに属する授業科目の中から、それぞれ卒業要件単位数を超えて修得した単位によっても充当することができる。

第12表 学部共通科目

分野	授業科目	配当年次	単位	分野	授業科目	配当年次	単位
全学共通教育科目 リテラシー科目群	English for International Communication	2~4	2	全学共通教育科目 リテラシー科目群	ディプロム・コース中級(独語) a	1~4	1
	English for Academic Settings	2~4	2		ディプロム・コース中級(独語) b	1~4	1
	English for Practical Proficiency	2~4	2		ディプロム・コース上級(独語) a	1~4	1
	Innovation Studies in English [a]	2~4	1		ディプロム・コース上級(独語) b	1~4	1
	Innovation Studies in English [b]	2~4	1		ディプロム・コース中級(仏語) a	1~4	1
	Advanced Oral Interaction in English	2~4	2		ディプロム・コース中級(仏語) b	1~4	1
	Critical Reading in English [a]	2~4	1		ディプロム・コース上級(仏語) a	1~4	1
	Critical Reading in English [b]	2~4	1		ディプロム・コース上級(仏語) b	1~4	1
	Research Writing Skills in English [a]	2~4	1		ディプロム・コース中級(スペイン語) a	1~4	1
	Research Writing Skills in English [b]	2~4	1		ディプロム・コース中級(スペイン語) b	1~4	1
	Thesis Writing Skills in English [a]	3~4	1		ディプロム・コース中級(韓国語) a	1~4	1
	Thesis Writing Skills in English [b]	3~4	1		ディプロム・コース中級(韓国語) b	1~4	1
	資格英語	2~4	2		海外短期語学研修	海外短期語学研修(英語・春季)	*
全学共通教育科目 外国語科目 リテラシー科目群	ビジネス英語a	1~4	1	海外短期語学研修(英語・夏季)		1~4	2
	ビジネス英語b	1~4	1	海外短期語学研修(独語・春季)		*	2
	独会話選択a	1~4	1	海外短期語学研修(独語・春季)		*	2
	独会話選択b	1~4	1	海外短期語学研修(仏語・春季)		*	2
	独語選択(初級) Ia	1~4	1	海外短期語学研修(中国語・夏季)		1~4	2
	独語選択(初級) Ib	1~4	1	海外短期語学研修(スペイン語・春季)		*	2
	独語選択(初級) IIa	1~4	1	海外短期語学研修(スペイン語・夏季)		1~4	2
	独語選択(初級) IIb	1~4	1	海外短期語学研修(英語・夏季)	1~4	1	
	独語選択(中級) a	1~4	1	全学共通教育科目 国際交流科目群	日本語(初級1) I	交換留学生等	2
	独語選択(中級) b	1~4	1		日本語(初級1) II	交換留学生等	2
	独語選択(上級) a	1~4	1		日本語(初級2) I	交換留学生等	2
	独語選択(上級) b	1~4	1		日本語(初級2) II	交換留学生等	2
	仏会話選択a	1~4	1		日本語(初級2) III	交換留学生等	2
	仏会話選択b	1~4	1		日本語(中級) I	交換留学生等	2
	仏語選択(初級) Ia	1~4	1		日本語(中級) II	交換留学生等	2
	仏語選択(初級) Ib	1~4	1		日本語(中級) III	交換留学生等	2
	仏語選択(初級) IIa	1~4	1		日本語(中級) IV	交換留学生等	2
	仏語選択(初級) IIb	1~4	1		日本語(中級) V	交換留学生等	2
	仏語選択(中級) a	1~4	1		日本語(中級) VI	交換留学生等	2
	仏語選択(中級) b	1~4	1		日本語(上級) IA	交換留学生等	1
	仏語選択(上級) a	1~4	1		日本語(上級) IB	交換留学生等	1
	仏語選択(上級) b	1~4	1		日本語(上級) IIA	交換留学生等	1
	スペイン語選択(初級) a	1~4	1		日本語(上級) IIB	交換留学生等	1
	スペイン語選択(初級) b	1~4	1		日本語(上級) IIIA	交換留学生等	2
	中国語選択(初級) Ia	1~4	1		日本語(上級) IIIB	交換留学生等	2
	中国語選択(初級) Ib	1~4	1		日本語(上級) IVA	交換留学生等	2
	中国語選択(初級) IIa	1~4	1		日本語(上級) IVB	交換留学生等	2
	中国語選択(初級) IIb	1~4	1				
	中国語選択(中級) a	1~4	1				
	中国語選択(中級) b	1~4	1				
中国語選択(上級) a	1~4	1					
中国語選択(上級) b	1~4	1					
韓国語会話選択a	1~4	1					
韓国語会話選択b	1~4	1					
韓国語選択(初級) a	1~4	1					
韓国語選択(初級) b	1~4	1					

《履修上の注意》

- ① 学部共通科目は、特別な履修手続きが必要である。登録方法については、【[授業に関すること](#) [IV](#) 特別な履修登録手続きを必要とする授業科目】を参照すること。
- ② 「資格英語」は、TOEFL又はTOEICの成績優秀者に対して単位を授与する授業科目である。
- ③ 《英語到達目標》
 - ・「ビジネス英語」— 受講者のレベルや要請に応じて、初級～上級のレベルを目指す。
- ④ 中級以上の独語選択、仏語選択、中国語選択の履修に際しては、以下の目安を参考にすること。

授業科目（グレード）	履修の目安	備考
独語選択（中級）a・b 仏語選択（中級）a・b 中国語選択（中級）a・b	・「選択（初級）I a～II b」の計4単位を修得した者	a・bどちらかみの履修可。
独語選択（上級）a・b 仏語選択（上級）a・b 中国語選択（上級）a・b	・上記「選択（中級）a・b」の計2単位を修得した者	a・bどちらかみの履修可。

※上記の「履修の目安」を満たさない状態で履修を希望する場合、必ず第1回目の授業に出席し、担当教員に相談すること。

⑤ 《ディプロム・コース到達目標》

- ・中級（独語・仏語）：独検・仏検の4～3級の合格。
- ・上級（独語・仏語）：独検・仏検の（準）2級～準1級の合格。
- ・中級（スペイン語・韓国語）：西検・ハン検の3級の合格。

- ⑥ 「海外短期語学研修」については以下のとおりである。

授業科目	配当年次	単位	備考
海外短期語学研修（英語・春季）	*	2	研修内容等については、シラバスを参照のこと。 また、履修登録の方法については、【 授業に関すること IV 特別な履修登録手続きを必要とする授業科目】を参照すること。
海外短期語学研修（英語・夏季）	1～4	2	
海外短期語学研修（独語・春季）	*	2	
海外短期語学研修（仏語・春季）	*	2	
海外短期語学研修（中国語・夏季）	1～4	2	
海外短期語学研修（スペイン語・春季）	*	2	
海外短期語学研修（スペイン語・夏季）	1～4	2	
海外短期語学研修（英語・夏季）	1～4	1	

- ・「海外短期語学研修」は履修科目登録上限単位数には算入されない。詳細については、【[履修規定](#) [I](#) 総説 [B](#) 履修科目登録上限単位数】を参照すること。
 - ・海外短期語学研修のうち、配当年次が*印になっているものは、1～3年次いずれかの春季休業期間中に研修に参加し、その翌年度に単位が授与される科目である。
研修参加申し込みをもって、該当する授業科目への履修登録とする。研修に参加する年度は単位数が0の仮置き科目、その翌年度に2単位の科目を教務部が履修登録する。研修参加申し込み後は、研修自体がやむを得ず中止となった場合を除き、研修への実際の参加の当否にかかわらず、履修登録を取り消すことができないので注意すること。
 - ・一度単位が授与された授業科目も再度履修することができ、同一年度に複数の授業科目を履修することもできる。ただし、授与された単位のうち卒業要件単位に算入することができるのはあわせて2単位までである。
 - ・「海外短期語学研修」の成績評価は、他の授業科目とは異なり、合格であれば「合」（英文の成績証明書は「P」）と表示される。
 - ・2024年度に「海外短期語学研修（スペイン語・春季）・（スペイン語・夏季）」が新設された。
- ⑦ 「日本語（初級1・2）」、「日本語（中級）」、「日本語（上級）」は、交換留学協定校からの受入交換留学生である者、又は外国人留学生のうち所定の要件に該当する者のみ履修できる。外国人留学生が当該科目の履修を希望する場合は、教務部に申し出ること。

一般共通科目の卒業要件単位数は4単位であり、授業科目は第13表～第16表のとおりである。

なお、一般共通科目の卒業要件単位4単位は、一般共通科目の中に配置されている授業科目のほか、総合教養科目に属する授業科目の中から、卒業要件単位数を超えて修得した単位を充当することができる。

一般共通科目は全て、全学共通教育カリキュラムで用意された科目である。各分野の設置に当たっての理念等は、【全学共通教育科目】の項に記載されている。

本年度休講科目は「社会イノベーション学部 2026年度休講科目一覧」を参照すること。

1 スポーツ・ウエルネス教育科目 スポーツ・ウエルネス教育科目の授業科目は、第13表のとおりである。

第13表 スポーツ・ウエルネス教育科目

カテゴリー	系列	授業科目・種目、コース	配当年次	単位	
スポーツ・ウエルネス講義・演習科目(半期)	スポーツ文化	スポーツ・スタディーズⅠ スポーツ・スタディーズⅡ スポーツ・スタディーズⅢ スポーツ・スタディーズⅣ	1～4	2	
	ウエルネス文化	ウエルネス・スタディーズⅠ ウエルネス・スタディーズⅡ ウエルネス・スタディーズⅢ ウエルネス・スタディーズⅣ			
	身体表現文化	身体表現・スタディーズⅠ 身体表現・スタディーズⅡ 身体表現・スタディーズⅢ 身体表現・スタディーズⅣ			
スポーツ・ウエルネス実技科目(半期または集中)	スポーツ文化	オルタナティブスポーツ ゴルフ サッカー&フットサル ソフトボール 卓球 テニス トレーニング バスケットボール バドミントン バレーボール フットサル ラグビー	定時コース	1～4	1
		サイクル・スポーツ スキー	集中コース		
	ウエルネス文化	アクアエクササイズ エアロビクス&コンディショニング エアロビクス&ピラティス コンディショニング 水泳 フィットネス ヨガ&ピラティス レクリエーション・スポーツ	定時コース		
		身体表現文化	剣道(古武道) ダンスパフォーマンス		

《履修上の注意》

- ① スポーツ・ウエルネス教育科目は、特別な履修登録手続きが必要となるので【授業に関することⅣ 特別な履修登録手続きを必要とする授業科目】を参照すること。
- ② スポーツ・ウエルネス講義・演習科目の第1回目の授業は、第1体育館1階講義室又は指定された教室でガイダンスを行う。
- ③ スポーツ・ウエルネス実技科目の第1回目の授業は、前期・後期ともに、トレーニングセンターで行う科目はトレーニングセンターで、それ以外は第1体育館でガイダンスを行う。なお、ガイダンスに出席するにあたり着替えは不要である。
- ④ スポーツ・ウエルネス実技科目は反復履修・重複履修することができる。
- ⑤ 集中コースの科目は「履修科目登録上限単位数」には算入されない。詳細については、【履修規定Ⅰ 総説Ⅱ 履修科目登録上限単位数】を参照すること。
- ⑥ 健康上の問題及び心身に障がいのある履修希望者には、個別に対応する。希望者は履修登録期間内に教務部又は科目担当専任教員まで申し出ること。

2 IT科目

IT科目の授業科目は、第14表のとおりである。登録方法などについては、【[授業に関すること](#)】[Ⅳ](#)特別な履修登録手続きを必要とする授業科目】を参照すること。

第14表 IT科目

授 業 科 目	配当年次	単 位	授 業 科 目	配当年次	単 位
コンピュータ・リテラシーA1	1~4	2	コンピュータ・リテラシーD	1~4	2
コンピュータ・リテラシーA2	1~4	2	コンピュータ・リテラシーE	1~4	2
コンピュータ・リテラシーB	1~4	2	図書館活用法	1~4	2
コンピュータ・リテラシーC	1~4	2			

《履修上の注意》

- ① 「コンピュータ・リテラシーA1」と「コンピュータ・リテラシーA2」は、セットで履修することになっている。対となるクラスは、同一曜日・時限に開講している。
- ② セットで履修した「コンピュータ・リテラシーA1」と「コンピュータ・リテラシーA2」のうち、どちらか1科目のみ単位を修得し、もう一方の科目が不合格となった場合、不合格となった科目のみを再履修することも、両方を再履修することもできない。

3 WRD

WRDの授業科目「WRD」は第15表のとおりである。登録方法などについては、【[授業に関すること](#)】[Ⅳ](#)特別な履修登録手続きを必要とする授業科目】を参照すること。

第15表 WRD

授 業 科 目	配当年次	単 位
WRD	1~4	4

4 キャリアデザイン科目

キャリアデザイン科目の授業科目は、第16表のとおりである。登録方法などについては、【[授業に関すること](#)】[Ⅳ](#)特別な履修登録手続きを必要とする授業科目】を参照すること。

第16表 キャリアデザイン科目

授 業 科 目	配当年次	単 位	授 業 科 目	配当年次	単 位
☆キャリア・ベーシックⅠ	1~4	2	★キャリア・プラクティスⅢ	1~4	2
☆キャリア・ベーシックⅡ	1~4	2	★キャリア・プラクティスⅣ	1~4	2
☆キャリア・ベーシックⅢ	1~4	2	★キャリア・プラクティスⅤ	1~4	2
★キャリア・プラクティスⅠ	1~4	2	★キャリア・プラクティスⅥ	1~4	2
★キャリア・プラクティスⅡ	1~4	2			

《履修上の注意》

- ① 2025年度に科目が一新され、第16表の科目が新設された。☆の付いた科目から2単位、★の付いた科目から2単位、計4単位を上限に卒業要件単位に算入することができる。なお、上限には修得済の旧授業科目「☆キャリア形成Ⅰ~Ⅳ」、「★プロジェクト演習」も含まれるため注意すること。
- ② 2024年度をもって、「キャリア形成Ⅰ~Ⅳ」、「プロジェクト演習」は廃講となった。
- ③ 2025年度に新設された以下の授業科目については、旧授業科目の単位を修得している場合、新授業科目を履修することはできない。

新 授 業 科 目	旧 授 業 科 目
キャリア・ベーシックⅠ	キャリア形成Ⅰ
キャリア・ベーシックⅡ	キャリア形成Ⅱ
キャリア・プラクティスⅠ	プロジェクト演習
キャリア・プラクティスⅢ	プロジェクト演習
キャリア・プラクティスⅣ	キャリア形成Ⅳ

Ⅲ

心理社会学科授業科目一覧

第17表 心理社会学科授業科目一覧

分野・区分		配当年次	1 年				
外国語科目	必修		English I: Skills for Learning [a] ① English I: Skills for Learning [b] ① English I: Social Interaction [a] ① English I: Social Interaction [b] ① English I: Academic Interaction [a] ① English I: Academic Interaction [b] ① English I: Reading and Writing [a] ① English I: Reading and Writing [b] ①				
基礎科目	必修		イノベーション概論 [a] ② イノベーション概論 [b] ②		情報リテラシー② データ分析入門②		
	選択 A		心理学④* 社会学④*	社会心理学④* 統計学④*	経済学④ 国際関係学④	政策学② 行政学②	経営学Ⅰ② 経営学Ⅱ②
	選択 B						
	選択 C		エコロジー論④ 生命倫理論④	比較文化論④ 生命の科学④	文明と社会④ 家族と社会の変動④	地域と文化④	
専門科目	必修						
	選択 A	心理系科目					
		社会系科目					
		学科共通科目					
	選択 B	政策系科目					
		戦略系科目					
学科共通科目							

注1) ○で囲まれた数字は単位数を表す。
 注2) 本年度休講科目は「社会イノベーション学部 2026年度休講科目一覧」を参照すること。
 注3) 基礎科目選択Aの卒業要件単位数12単位のうち、*印のついた授業科目から8単位以上を選択すること。

履修規定

心理社会学科

2 年	3 年		4 年	卒業要件 単位数
English II: Public Speaking① English II: Presentation and Discussion① English II: Academic Reading and Writing [a] ① English II: Academic Reading and Writing [b] ① English II: Business Reading and Writing [a] ① English II: Business Reading and Writing [b] ①				14
				8
				12
社会調査法④ 心理実験法④	メッセージ分析法④ 市場調査法④	心理研究法④		4
				4
基礎ゼミナール(心理)② 基礎ゼミナール(社会)②		ゼミナールⅠ④	ゼミナールⅡ④ 卒業研究④	16
イノベーション心理論④ 認知心理学Ⅰ② 認知心理学Ⅱ②	パーソナリティ心理学② メディア心理学④ 異文化間心理学②	組織心理学② 意思決定論② 経済心理学② ワークプレイス論②	対人コミュニケーション論④ 認知言語学④ ヒューマンインターフェイス論④ 産業カウンセリング④	32
イノベーション社会論④ 社会システム論④ 日本社会文化論Ⅰ② 日本社会文化論Ⅱ② アジア社会文化論④	アメリカ社会文化論Ⅰ② アメリカ社会文化論Ⅱ② 現代国際社会学④ 異文化間コミュニケーション論Ⅰ② 異文化間コミュニケーション論Ⅱ②	宗教社会論Ⅰ② 宗教社会論Ⅱ② 社会人類学②	環境社会論Ⅰ② 環境社会論Ⅱ② 現代社会福祉論② ケアの社会学② NGO・NPO論② 社会調査専門演習④	
OCA② イノベーション・マネジメント実践演習②		コミュニケーション・デザイン実践演習② 心理社会学特殊講義②		
イノベーション政策論④ 経済政策② 公共経済学② 科学技術論②	金融システム論② 金融イノベーション論Ⅰ② 金融イノベーション論Ⅱ② 日本経済論②	日本金融論② 国際協力・開発イノベーション論④ 開発支援論② 国際法④	地域政策論④ 消費者と法Ⅰ② 消費者と法Ⅱ②	
		イノベーション経済論④ 知的財産法② リテールファイナンス論② 比較イノベーション論② 国際組織法(国連法)②	国際人道法・軍縮法② 地域イノベーション論④ イノベーション、技術と法Ⅰ② イノベーション、技術と法Ⅱ②	14
イノベーション戦略論Ⅰ② イノベーション戦略論Ⅱ② 戦略論② 組織論② マーケティング論②	イノベーション・マーケティング② イノベーションとマーケティング・リサーチ② 企業家史④ 組織のイノベーション論Ⅰ② 組織のイノベーション論Ⅱ②	グローバル・イノベーション・マネジメント論Ⅰ② グローバル・イノベーション・マネジメント論Ⅱ② 消費行動論② アート、デザインとクリエイティビティ②		
		人的資源論④ 新商品開発論② ベンチャービジネス論② 研究開発管理論②	トップマネジメント論② 企業評価論④ アントレプレナーシップ&リーダーシップ②	
政策イノベーション特殊講義Ⅰ②	政策イノベーション特殊講義Ⅱ②			

第17表 心理社会学科授業科目一覧（つづき）

配当年次	1 年				
分野・区分					
履修規定 総合教養科目	短期学外演習②	教養演習④			
	総合講座Ⅰ② 総合講座Ⅱ② 総合講座Ⅲ② 総合講座Ⅳ② 総合講座Ⅴ② 総合講座Ⅵ② 特別講座Ⅰ② 特別講座Ⅱ② 成城学園を知る② 成城学Ⅰ② 成城学Ⅱ② 成城学Ⅲ② 成城学Ⅳ② 成城学Ⅴ② 社会学入門a② 社会学入門b② メディア論入門a② メディア論入門b② 現代社会論Ⅰa② 現代社会論Ⅰb② 現代社会論Ⅱa② 現代社会論Ⅱb② 現代社会論Ⅲa② 現代社会論Ⅲb② 現代社会論Ⅳa② 現代社会論Ⅳb② 現代社会論Ⅴa② 現代社会論Ⅴb② 現代社会論Ⅵa② 現代社会論Ⅵb② 現代社会論Ⅶa② 現代社会論Ⅶb②	現代社会論Ⅷa② 現代社会論Ⅷb② 現代社会論演習a② 現代社会論演習b② 国際関係論入門a② 国際関係論入門b② 経済学入門a② 経済学入門b② 政治学入門a② 政治学入門b② 情報社会論入門a② 情報社会論入門b② 法学（含む日本国憲法）a② 法学（含む日本国憲法）b② 社会構造論Ⅰa② 社会構造論Ⅰb② 社会構造論Ⅱa② 社会構造論Ⅱb② 社会構造論Ⅲa② 社会構造論Ⅲb② 社会構造論Ⅳa② 社会構造論Ⅳb② 社会構造論Ⅴa② 社会構造論Ⅴb② 社会構造論Ⅵa② 社会構造論Ⅵb② 社会構造論Ⅶa② 社会構造論Ⅶb② 社会構造論演習a② 社会構造論演習b② 哲学入門a② 哲学入門b② 宗教学入門a② 宗教学入門b②	倫理学入門a② 倫理学入門b② 西洋思想入門a② 西洋思想入門b② 東洋思想入門a② 東洋思想入門b② 日本思想入門a② 日本思想入門b② 思想・人間論Ⅰa② 思想・人間論Ⅰb② 思想・人間論Ⅱa② 思想・人間論Ⅱb② 思想・人間論Ⅲa② 思想・人間論Ⅲb② 思想・人間論演習a② 思想・人間論演習b② 文学入門a② 文学入門b② 言語学入門a② 言語学入門b② 音楽入門a② 音楽入門b② 表象文化論入門a② 表象文化論入門b② 表現文化論Ⅰa② 表現文化論Ⅰb② 表現文化論Ⅱa② 表現文化論Ⅱb② 表現文化論Ⅲa② 表現文化論Ⅲb② 表現文化論Ⅳa② 表現文化論Ⅳb②		
	【国際交流科目・データサイエンス科目は、Ⅲ科目区別履修方法 ㉔ 総合教養科目を参照】				
	学部共通科目	ビジネス英語a① ビジネス英語b① 独会話選択a① 独会話選択b① 独語選択（初級）Ⅰa① 独語選択（初級）Ⅰb① 独語選択（初級）Ⅱa① 独語選択（初級）Ⅱb① 独語選択（中級）a① 独語選択（中級）b① 独語選択（上級）a① 独語選択（上級）b① 仏会話選択a① 仏会話選択b① 仏語選択（初級）Ⅰa① 仏語選択（初級）Ⅰb① 仏語選択（初級）Ⅱa① 仏語選択（初級）Ⅱb① 仏語選択（中級）a① 仏語選択（中級）b① 仏語選択（上級）a① 仏語選択（上級）b① スペイン語選択（初級）a① スペイン語選択（初級）b① 中国語選択（初級）Ⅰa① 中国語選択（初級）Ⅰb①	中国語選択（初級）Ⅱa① 中国語選択（初級）Ⅱb① 中国語選択（中級）a① 中国語選択（中級）b① 中国語選択（上級）a① 中国語選択（上級）b① 韓国語会話選択a① 韓国語会話選択b① 韓国語選択（初級）a① 韓国語選択（初級）b① ディプロム・コース中級（独語）a① ディプロム・コース中級（独語）b① ディプロム・コース上級（独語）a① ディプロム・コース上級（独語）b① ディプロム・コース中級（仏語）a① ディプロム・コース中級（仏語）b① ディプロム・コース上級（仏語）a① ディプロム・コース上級（仏語）b① ディプロム・コース中級（スペイン語）a① ディプロム・コース中級（スペイン語）b① ディプロム・コース中級（韓国語）a① ディプロム・コース中級（韓国語）b①	海外短期語学研修（中国語・夏季）② 海外短期語学研修（スペイン語・春季）② 海外短期語学研修（スペイン語・夏季）② 海外短期語学研修（英語・夏季）① 日本語（初級1）Ⅰ② 日本語（初級1）Ⅱ② 日本語（初級2）Ⅰ② 日本語（初級2）Ⅱ② 日本語（初級2）Ⅲ② 日本語（中級）Ⅰ② 日本語（中級）Ⅱ② 日本語（中級）Ⅲ② 日本語（中級）Ⅳ② 日本語（中級）Ⅴ② 日本語（中級）Ⅵ② 日本語（上級）ⅠA① 日本語（上級）ⅠB① 日本語（上級）ⅡA① 日本語（上級）ⅡB① 日本語（上級）ⅢA② 日本語（上級）ⅢB② 日本語（上級）ⅣA② 日本語（上級）ⅣB②	
		【外国語科目の一部は、Ⅴ卒業要件単位に算入されない授業科目を参照】			
		一般共通科目	【スポーツ・ウエルネス教育科目は、Ⅲ科目区別履修方法 ㉔ 一般共通科目 1 スポーツ・ウエルネス教育科目 を参照】		
			コンピュータ・リテラシー A1② コンピュータ・リテラシー A2② コンピュータ・リテラシー B②	コンピュータ・リテラシー C② コンピュータ・リテラシー D② コンピュータ・リテラシー E②	図書館活用② WRD④
		【キャリアデザイン科目は、Ⅲ科目区別履修方法 ㉔ 一般共通科目 4 キャリアデザイン科目および Ⅴ卒業要件単 【国際交流科目は、Ⅴ卒業要件単位に算入されない授業科目を参照】			

注1) ○で囲まれた数字は単位数を表す。

注2) 本年度休講科目は「社会イノベーション学部 2026年度休講科目一覧」を参照すること。

2 年	3 年	4 年	卒業要件 単位数
	応用英語研究④	言語コミュニケーション演習④	
表現文化論Va② 表現文化論Vb② 表現文化論Via② 表現文化論Vib② 表現文化論演習a② 表現文化論演習b② 歴史学入門a② 歴史学入門b② 日本近現代史a② 日本近現代史b② ヨーロッパ近現代史a② ヨーロッパ近現代史b② アジア近現代史a② アジア近現代史b② アメリカ近現代史a② アメリカ近現代史b② 歴史文化論Ia② 歴史文化論Ib② 歴史文化論IIa② 歴史文化論IIb② 歴史文化論IIIa② 歴史文化論IIIb② 歴史文化論IVa② 歴史文化論IVb② 歴史文化論Va② 歴史文化論Vb② 歴史文化論演習a② 歴史文化論演習b② 文化人類学入門a② 文化人類学入門b② 空間システム論入門a② 空間システム論入門b② 地域空間論Ia②	地域空間論Ib② 地域空間論IIa② 地域空間論IIb② 地域空間論IIIa② 地域空間論IIIb② 地域空間論IVa② 地域空間論IVb② 地域空間論Va② 地域空間論Vb② 地域空間論Via② 地域空間論Vib② 地域空間論VIIa② 地域空間論VIIb② 地域空間論VIIIa② 地域空間論VIIIb② 地域空間論演習a② 地域空間論演習b② 数理の世界a② 数理の世界b② 物理の世界a② 物理の世界b② 化学の世界a② 化学の世界b② 生命科学の世界a② 生命科学の世界b② 科学史a② 科学史b② 自然科学Ia② 自然科学Ib② 自然科学IIa② 自然科学IIb② 自然科学IIIa② 自然科学IIIb② 自然科学IVa② 自然科学IVb②	自然科学Va② 自然科学Vb② 数理・自然科学演習a② 数理・自然科学演習b② ころと身体a② ころと身体b② 身体と運動・スポーツa② 身体と運動・スポーツb② 心身論Ia② 心身論Ib② 心身論IIa② 心身論IIb② 心身論IIIa② 心身論IIIb② 心身論IVa② 心身論IVb② 心身論Va② 心身論Vb② 心身論演習a② 心身論演習b②	12
資格英語 ② English for International Communication② English for Academic Settings② English for Practical Proficiency② Innovation Studies in English [a] ① Innovation Studies in English [b] ① Advanced Oral Interaction in English② Critical Reading in English [a] ① Critical Reading in English [b] ① Research Writing Skills in English [a] ① Research Writing Skills in English [b] ①	Thesis Writing Skills in English [a] ① Thesis Writing Skills in English [b] ①		6
位に算入されない授業科目を参照】			4
合 計			126

IV

科目番号（科目ナンバリング）

概要

科目番号は、各授業科目に対して、体系的に編成された教育課程（カリキュラム）におけるその位置付け（学修の段階、順序等も含む。）を表すために、各桁に以下に示す分類に基づく数字又は英字を当てて用いることにより、付されている。この科目番号により、当該授業科目がどのような配当年次（又はレベル）の、どのような領域のものであるかがわかるようになっており、学習計画を検討する一助としても活用することができる。なお、科目番号は、シラバスに表示される。

【例】 社会イノベーション学部 心理社会学科における「イノベーション心理論」



この科目番号であることにより、この授業科目は、心理社会学科の教育課程において「専門科目・選択A・心理系科目」という科目区分の中に位置づけられており、配当年次は「2年次以上」、対象となる領域は「心理領域」であることを示している。

① 学科

NPS	心理社会学科
-----	--------

② 分野・区分・領域

分野		区分		領域	
A	外国語科目	M	必修	7	〈すべての科目に共通する。〉
		M	必修		
B	基礎科目	A	選択A	0	〈すべての科目に共通する。〉
		B	選択B		
		C	選択C		
C	専門科目	M	必修	0～6	〈「対象となる領域」の区分に準じる。〉
		A	選択A	5	心理系科目
				6	社会系科目
				0.2	学科共通科目 〈「対象となる領域」の区分に準じる。〉
		B	選択B	3	政策系科目
				4	戦略系科目
D	総合教養科目			0.1	学科共通科目 〈「対象となる領域」の区分に準じる。〉
		0	学部開設科目	0.7	〈「対象となる領域」の区分に準じる。〉
				1	総合科目
		2	教養科目群	2	成城学
				3	系列科目
		5	国際交流科目群	0	〈すべての科目に共通する。〉
E	学部共通科目	6	データサイエンス科目群	0	〈すべての科目に共通する。〉
		0	学部開設科目	7	〈「対象となる領域」の区分に準じる。〉
		2	外国語科目	0	卒業要件内科目 〈すべての科目に共通する。〉
				9	卒業要件外科目
		3	外国語科目（ディプロム）	0	〈すべての科目に共通する。〉
		5	国際交流科目群	0	〈すべての科目に共通する。〉
F	一般共通科目			1	講義・演習科目
		1	スポーツ・ウエルネス科目	2	実技科目
		2	IT科目	0	〈すべての科目に共通する。〉
		3	WRD	0	〈すべての科目に共通する。〉
		4	キャリアデザイン科目	0	卒業要件内科目 〈すべての科目に共通する。〉
				9	卒業要件外科目
		5	国際交流科目群	0	卒業要件内科目 〈すべての科目に共通する。〉
				9	卒業要件外科目

③ 配当年次

1	1年次から履修できる科目
2	2年次から履修できる科目
3	3年次から履修できる科目
4	4年次に履修できる科目

④ 対象となる領域

0	全領域に関連
1	政策・戦略の両領域に関連
2	心理・社会の両領域に関連
3	政策領域
4	戦略領域
5	心理領域
6	社会領域
7	英語
9	その他
A~F	(全学共通教育科目) *注1

*注1 A~Fの分類の詳細は、次表を参照すること。

⑤ 識別番号

識別番号	
下3桁	各科目に、原則として異なる番号が付与される(一部の科目を除く)。 なお、共通する科目名で [a]・[b]、I・IIとなっている場合には、最終桁が0と5の組合せとなっている。 ただし、全学共通教育科目は、この通りではない。*注2

*注2 全学共通教育科目についての詳細は、次表を参照すること。

全学共通教育科目の番号体系

([例]の対象となる領域に対応)		([例]の識別番号に対応)				下4桁
科目群	分野	系列	基幹/展開			
A リテラシー科目群	1 WRD	0 -	0	-	-	A100
	2 外国語科目					A200
	3 外国語科目(ディプロム・コース)					A300
	4 IT科目					A400
B 教養科目群	1 総合科目	0 -	0	-	-	B100
	2 成城学					B200
	3 系列科目	1 現代社会論系列	1	1 基幹	B311	
				2 展開	B312	
			2 社会構造論系列	1 基幹	B321	
				2 展開	B322	
			3 思想・人間論系列	1 基幹	B331	
				2 展開	B332	
			4 表現文化論系列	1 基幹	B341	
				2 展開	B342	
			5 歴史文化論系列	1 基幹	B351	
				2 展開	B352	
6 地域空間論系列	1 基幹	B361				
	2 展開	B362				
7 数理・自然科学系列	1 基幹	B371				
	2 展開	B372				
8 心身論系列	1 基幹	B381				
	2 展開	B382				
C キャリアデザイン科目群	0 -	0 -	0 -	0 -	C000	
D 国際交流科目群	1 留学対策科目	0 -	0	-	-	D100
	2 英語等による地域研究科目					D200
	3 英語等による日本事情関係科目					D300
	4 英語等による特定のテーマを扱った科目					D400
	5 海外短期語学研修					D500
	6 受け入れ留学生科目					D600
	7 留学準備演習					D700
E データサイエンス科目群	1 リテラシー科目	0 -	0	-	-	E100
	2 応用基礎科目					E200
	3 アドバンスド科目					E300
	4 選択科目					E400
F スポーツ・ウエルネス教育科目	1 スポーツ・ウエルネス講義・演習科目	1	スポーツ文化	0 -	F110	
			ウエルネス文化		F120	
			身体表現文化		F130	
	2 スポーツ・ウエルネス実技科目	0 -	0 -	F200		

V

卒業要件単位に算入されない授業科目

以下の授業科目は、履修することが可能であるが、修得しても卒業要件単位には含まれないので注意すること。
 なお以下は全て、全学共通教育カリキュラムで用意された科目である。各分野の設置に当たっての理念等は、【全学共通教育科目】の項に記載されている。

分野・区分	授業科目	配当年次	単位	授業科目	配当年次	単位	
学部共通科目 外国語科目	英語リスニング&スピーキング(初級) a	1~4	1	英語リーディング&ライティング(中級) a	1~4	1	
	英語リスニング&スピーキング(初級) b	1~4	1	英語リーディング&ライティング(中級) b	1~4	1	
	英語リスニング&スピーキング(中級) a	1~4	1	英語リーディング&ライティング(上級) a	1~4	1	
	英語リスニング&スピーキング(中級) b	1~4	1	英語リーディング&ライティング(上級) b	1~4	1	
	英語リスニング&スピーキング(上級) a	1~4	1	英会話選択a	1~4	1	
	英語リスニング&スピーキング(上級) b	1~4	1	英会話選択b	1~4	1	
	英語リーディング&ライティング(初級) a	1~4	1	英文多読a	1~4	1	
	英語リーディング&ライティング(初級) b	1~4	1	英文多読b	1~4	1	
一般共通科目	キャリアデザイン科目	キャリア・エクスペリエンス	1~4	2	ライフ・キャリアⅠ	2~4	2
		ワーク・キャリアⅠ	2~4	2	ライフ・キャリアⅡ	2~4	2
		ワーク・キャリアⅡ	2~4	2	ライフ・キャリアⅢ	2~4	2
		ワーク・キャリアⅢ	2~4	2			
	国際交流科目 【留学対策科目】	Academic SkillsⅠA	1~4	1	Academic SkillsⅣA	1~4	1
		Academic SkillsⅠB	1~4	1	Academic SkillsⅣB	1~4	1
		Academic SkillsⅡA	1~4	1	Academic SkillsⅤA	2~4	1
		Academic SkillsⅡB	1~4	1	Academic SkillsⅤB	2~4	1
		Academic SkillsⅢA	1~4	1			
		Academic SkillsⅢB	1~4	1			
	国際交流科目 【英語等による地域研究科目】	European Studies A	1~4	2	Asian Studies A	1~4	2
		European Studies B	1~4	2	Asian Studies B	1~4	2
		North American Studies A	1~4	2			
		North American Studies B	1~4	2			
国際交流科目 【留学準備演習】	留学準備演習	1~4	2				

本年度休講科目は「社会イノベーション学部 2026年度休講科目一覧」を参照すること。

《履修上の注意》

①《英語到達目標》

- ・「英語リスニング&スピーキング」、「英語リーディング&ライティング」

初級：TOEIC 600-700点、英検2級程度

中級：TOEIC 700-800点、英検準1級程度

上級：TOEIC 800-990点、英検1級程度

- ・「英会話選択」— 受講者のレベルや要請に応じて、中級~上級のレベルを目指す。

- ・「英文多読」— 受講者のレベルや要請に応じて、中級~上級のレベルを目指す。

② 2022年度をもって、「Academic SkillsⅥA・B」は廃講となった。

③ 2023年度をもって、「Oceanian Studies A・B」は廃講となった。

④ 2024年度をもって、「業界企業分析」、「職業選択」、「キャリア・プランニング・プログラムⅠ・Ⅱ」、「時事英語Ⅰ・Ⅱ」、「時事問題研究」は廃講となった。

⑤ 2025年度に「キャリア・エクスペリエンス」、「ワーク・キャリアⅠ・Ⅱ・Ⅲ」、「ライフ・キャリアⅠ・Ⅱ・Ⅲ」が新設された。

⑥ 「キャリア・エクスペリエンス」は同一年度に「OCA」と並行して履修することはできない。